

児童ら絵付けの 風鈴200個揺れる 豊橋の障害者施設

日増しに蒸し暑さが
増す中、豊橋市障害者
福祉会館さくらピア
(東新町)のロビー
で、地元の子どもらが
絵付けした二百個の風
鈴が、涼しげな音色を
響かせている。十三日
まで。

今年で二回目。素焼



涼しげな音色を立てる風鈴が並ぶロビー＝豊橋市東新町のさくらピアで

きした陶器製の白い風
鈴に、旭、八町、向山
の三小学校の特別支援
学級に通う児童らが、
フェルトペンで動物や
夏を感じさせる風景を

ロビーでは、六日午
後六時から「七夕織り
姫ライブ」があり、プ
ロの奏者が二胡の音色
を披露する。入場無
料。

描いた。
「べんきよ
うをがんば
りたい」
「元気で長
生きできま
すように」
など、願
事が書かれ
た短冊も添
えられてい
る。

2014年7月5日
中日新聞